

# 鳥取縣公報

昭和十九年二月十八日  
第一千五百二號

金曜日

本書ノ大キサハ國定規格A5判

## 目次

- 告 示
  - 板硝子ノ最高販賣價格指定……………一頁
  - 草履等ノ最高販賣價格指定……………一五頁
  - 種子用大豆ノ最高販賣價格指定……………一五頁
  - 砂糖配給統制規則第五條ニ依ル指定……………一六頁
  - 薪炭材需給調整規則第一條第一項ニ依ル指定……………一六頁
  - 被保險者證明無効……………一六頁
  - 鳥取縣中學校入學者選拔實施要項制定……………一七頁
  - 鳥取縣中學校入學者選拔綜合考查委員會規程……………二八頁
  - 縣立各女學校各工業學校第二本科智頭農林學校及縣立鳥取聾啞盲學校ノ卒業式期日……………二九頁
  - 昭和十九年隨月入學ノ生徒募集要項……………三〇頁

## 告 示

### ◆鳥取縣告示第五十九號

昭和十六年十二月鳥取縣告示第九百六十五號（板硝子ノ最高販賣價格指定ノ件）中左ノ通改正ス

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武島 一 義

並厚透明乃至三耗モール板ノ項ノ卸賣業者最高販賣價格及小賣業者最高販賣價格ヲ左ノ如ク改ム



同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	B 印	同	同	同	同	同
一七枚迄 二枚ヨリ	一〇枚迄 一枚ヨリ	七枚迄 一枚ヨリ	六枚	五枚	四枚	一四〇枚迄 三枚ヨリ	二三枚迄 三枚ヨリ	一七枚迄 一枚ヨリ	一〇枚迄 一枚ヨリ	七枚迄 一枚ヨリ
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三三、九一	三七、五三	四三、七五	四八、〇九	五五、〇三	六一、九七	三一、三一	三六、八一	四〇、二八	四五、七七	五一、二八
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四一、	四六、四	五二、七	五九、四	六七、九	七六、五	三八、六	四五、四	四九、七	五六、五	六三、三

五耗透明	同	同	同	同	同	同	同	四耗摺	同	同
五・四・三耗以上	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
A 印									同	同
四枚	一四〇枚迄 三枚ヨリ	三二枚迄 三枚ヨリ	二七枚迄 一枚ヨリ	一五枚迄 一枚ヨリ	七枚迄 一枚ヨリ	六枚	五枚	四枚	一四〇枚迄 三枚ヨリ	三三枚迄 三枚ヨリ
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
九〇、一八	二九、四四	三一、〇六	三四、六四	三八、九七	四四、一八	五〇、九八	五七、九二	六四、八六	二八、七一	三〇、四四
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一一、三	三六、三	三八、三	四二、七	四八、〇	五四、五	六二、九	七一、五	八〇、一	三五、三	三七、

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	B 印	同	同	同	同	同	同	同
七枚 迄	六枚	五枚	四枚	四〇枚 迄	三三枚 迄	二七枚 迄	一五枚 迄	七枚 迄	六枚	五枚
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
五四、七〇	六一、五〇	七〇、三二	七九、〇三	四三、六一	四八、八〇	五二、四二	五七、九三	六三、二八	七二、二三	八一、〇六
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
六七、	七五、七	八六、六	九七、五	五三、七	六〇、一	六四、六	七一、三	七八、〇	八九、一	一〇〇、〇

同	同	同	同	同	同	五 糎摺	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三三枚 迄	二七枚 迄	一〇枚 迄	七枚 迄	六枚	五枚	四枚	四〇枚 迄	三三枚 迄	二七枚 迄	一五枚 迄
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
四三、〇〇	四六、三九	五〇、六九	五六、〇二	六四、二九	七三、一一	八一、九三	四〇、五六	四二、三〇	四五、七七	四九、二四
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
五二、九	五七、三	六二、五	六九、一	七九、二	九〇、二	一〇一、一	四九、九	五二、一	五六、四	六〇、









鳥取縣告示第六十二號

砂糖配給統制規則第五條ノ規定ニ依リ左ノ通指定ス

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

川崎造機株式會社鳥取工場

鳥取縣告示第六十四號

健康保險法第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣告示第六十三號

薪炭材需給調整規則第一條第一項ノ規定ニ依リ左ノ通指定ス

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

木炭増産改良組合

森 林 組 合

鳥取縣林産燃料株式會社

藤 林 業 有 限 會 社

被保險者證  
記號番號

被保險者氏名

工場事業場又ハ事務所所在地名稱

無効トナリタル年月日

鳥とは  
一五九

鐵 本 秀 男

鳥取市賀露町  
株式會社鳥取造船  
所

一八、九、  
〇

鳥とく  
四六六

吉 田 助 藏

鳥取市吉方三二〇  
鳥取家具工業株式  
會社

〃

〃  
三八五

中 濱 則 男

同

一八、七、

鳥といま  
二二三

門 脇 恒 子

鳥取市川端一丁目三  
鳥取縣食糧營團  
鳥取出張所

一〇八、九、

岩い  
一、九五八

北 本 弘 司

岩美郡小田村  
荒金日本鑛業株式  
會社岩美鑛山

一、九、一、

岩ふに  
一

富 山 豊

岩美郡津ノ井村船木  
福田瓦製造工場

一八、九、  
〇

米よ 四一 村上 美代子

米子市東倉吉町四  
米子信用組合

二八、一二

東さあ 二八 鹽谷 正二

東伯郡赤碕町赤碕  
山陰通運株式會社  
赤碕支店

二八、一二  
二五

東とい 一九 岡 とみ子

氣高郡青谷町  
鳥取無盡株式會社  
青谷出張所

〃

八すも 二六、九 向井 國利

八頭郡智頭町  
智頭林材統制株式  
會社

一〇八、九、

鳥たく 一九 末野 輝枝

鳥取市本町一丁目二  
株式會社たくみ工  
藝品

〃

東め 四八〇 西尾 眞

東伯郡倉吉町明治町  
明治機械製作所

一九、一、

鳥さと 二四 山本 操

鳥取市元魚町一ノ  
山陰合同銀行鳥  
取西支店

二〇八、一二

米さよ 三三 山崎 新吉

米子市東倉吉町三〇  
山陰合同銀行米子  
支店

一九、一、  
〇

〃 三一 宮倉 英好

同 右

一八九、一、

鳥には 一〇 山本 愛吉

鳥取市東町一七七番  
日本生命保險  
鳥取營業所

一八、一二

八みつ 六 長田 好子

八頭郡用ヶ瀬町  
光浪撚糸工場

一九、一、  
三

鳥取縣告示第六十五號

鳥取縣中等學校入學者選抜實施要項左ノ通定ム

昭和十八年二月十六日鳥取縣告示第八二號中等學校入

學者選抜實施要項ハ之ヲ廢止ス

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

岩し  
三四四

坂 下 花 子

岩美郡小田村荒金  
昭和鑛業大寶鑛山

一〇八、九、

鳥といせ  
九

野 田 清 子

鳥取市二階町一丁目  
鳥取纖維製品  
小賣商業組合

一〇八、九、

〃 四

小 林 岩 次

同

〃

鳥とさ  
四二五

佐 藤 泰 義

鳥取市東品治  
鳥取林材株式會社

一九、一、  
五

鳥され  
二二

米 原 政 雄

鳥取市吉方  
澤田 鐵工所

〃

鳥とめ  
五五

鹽 谷 榮 子

鳥取市行徳町  
鳥取工業株式會社

一〇八、九、

鳥取縣中等學校入學者選抜實施要項

第一總則

- 一 中等學校入學者選抜ニ關シテハヨク國民學校教育ノ本旨ニ基キ之ガ公正明朗ナル運用ヲ期スベシ
- 二 入學者選抜ハ國民學校長ノ報告、中等學校ニ於テ行フ人物考查及身體検査ノ三者ヲ綜合シ判定スベシ
- 三 成績判定ハ左ノ標準ニ依ルベシ
  - (一) 國民學校長ノ報告及人物考查ハ各々甲上、甲、乙上、乙、丙ノ五段階ニ分チテ判定ス
  - (二) 身體検査ハ中等學校教育ニ堪ヘ得ルト見做サルル者ヲ乙ヲ甲養護ヲ加ヘツツ之ニ堪ヘ得ルト見做サルル者ヲ乙トシ中等學校ノ入學ヲ不適當ト看做サルル者ヲ丙トス
- 四 綜合判定ハ左ニ依ルベシ
  - (一) 國民學校長ノ報告人物考查及身體検査ノ成績ヲ綜合シテ入學序列ヲ作り上位ヨリ合否ヲ決ス
  - (二) 右ニヨリ合否ヲ決定シ難キ場合ハ考查記録ニ遡リテ比較對照ノ上決定ス尙決セザル場合ハ抽籤ニ依ル
- 五 一學校ニ二科以上アル場合ハ科ニ付志望ヲ考慮スベシ

- 六 國民學校長ハ兒童ノ資質、家庭ノ環境等ヲ考慮シテ國家的見地ヨリ進學指導ヲナス様留意スベシ
- 七 中等學校長ハ選抜實施後十日以内ニ其ノ結果ヲ內政部長宛報告スベシ報告事項ニ付テハ別ニ指示ス
- 八 志望者ハ其ノ居住スル學區內ノ所在學校ニ志望スルモノトス
- 九 學區ノ狀況ニヨリ綜合考查制ヲ施行ス
  - 第一 國民學校長ノ報告
    - 一 國民學校長ハ學業成績ニ關スル學級一覽表(第一號表)及個人調査書(第二號表)ヲ作製シ志願中等學校長宛提出スベシ
    - 二 現ニ在學セザル國民學校初等科修了者、高等科中途退學者又ハ修了者ニ付テハ右ニ準ジ修了又ハ退學ノ際在學セシ國民學校長ヨリ其ノ當時ノ學級一覽表及個人調査書ヲ提出スルモノトス
    - 尙國民學校修了又ハ中途退學後、青年學校中等學校等ニ在學スル者ニ對シテハ國民學校長ハ當該學校ニ對シ個人調査書ニ準ズル報告書ノ作製ヲ求メ之ヲ第一號表又第二

附表ト共ニ取纏メ提出スベシ

- 三 其ノ他志願中等學校長ヨリ要求アリタルトキハ國民學校長ハ右報告書ノ外必要ナル書類ヲ作製提出スベシ
- 四 報告書ノ作製ニ當リテハ報告書作製委員會ヲ設ケ學籍簿ニ記載サレタル事項ノ轉記並ニ其ノ照合校閱ヲ嚴正ニ行ヒ報告書ニ全委員記名捺印スベシ
- 五 報告書作製委員會ハ學校長ヲ委員長トシ教頭又ハ上席職員最終學年擔任訓導官ヲ當該學級ヲ擔任シタル訓導專科訓導其ノ他學校長ノ適當ト認メタル教職員等五名以上(五名ニ充タザル學校ニアリテハ全職員)ヲ以テシ報告書記載ノ必要ナル時期ニ於テ之ヲ組織スベシ
- 六 報告書ノ記載ニ當リテハ左ノ要項ニ依ルベシ
  - (一) 報告書ニ記載スベキ事項ニシテ學籍簿ニ記載セラレタル事項ハ之ヲ其儘轉記スルコト
  - (二) 報告書ニ記載スベキ事項ニシテ學籍簿ニ記載ナキ事項又ハ記載アルモ更ニ之ガ詳記ヲ要スル事項ニ付テハ報告書作製委員會ニ於テ之ヲ審議ノ上朱記スルコト
  - (三) 最終學年ニ付テモ學年ノ成績ノ評定後ニ於テ記載ス

ルコト

- 但シ特別ノ事情ニ依リ報告書提出ノ期日迄ニ最終學年ノ成績整ハザル時ハ學籍簿委員會ニ於テ學籍簿ニ準ズベキモノヲ作製シ之ヲ報告書ニ轉記スルコト
- 七 國民學校長ハ報告書寫ヲ保管シ別ニ第一號表ハ之ヲ一通內政部長宛提出スベシ
- 八 第一號表(學級一覽表)ヲ作製ハ左ノ要領ニ依ルベシ
  - (一) 本表ハ別紙様式ニ依ルコト
  - (二) 學業成績ハ最終學年ノ學年成績ヲ記載スルコト
  - (三) 兒童氏名ハ學籍簿ノ順序ニ依リ記載スルコト
  - (四) 男女混合ノ學級ニアリテモ男女ヲ一表トスルコト
  - (五) 中途入學者ニシテ成績査定困難ナル兒童ニ付テハ前歴學校ノ成績ヲ參照シ當該學校長ニ於テ認定シタル成績ヲ記入シ中途入學ノ月日並ニ其ノ事由ヲ欄外上部ニ記入スルコト
  - (六) 各兒童ノ出願セル中等學校名ヲ所定欄ニ記入スルコト
  - (七) 學級ノ特殊事情アラバ末尾備考欄ニ記入スルコト

九 第二號表(個人調査書)ノ作製ハ左ノ要領ニ依ルベシ

- (一) 本表ハ別紙様式ニ依ルコト
- (二) 學業成績ハ最終二學年ノ學年成績ヲ記載スルコト
- (三) 中等學校ニ於ケル國民學校長ノ報告書ノ審査判定ニ當リテハ左ノ要領ニ依ルベシ
  - (一) 學校長ヲ委員長トシ上席教諭其ノ他學校長ニ於テ適當ト認ムル專任教員若干名ヲ以テ組織スル委員會ニ於テ周到適正ナル審査ヲナスコト
  - (二) 學級一覽表ヲ参照シ個人調査書ノ全般ニ亙リテ綜合判定スルコト

第三 人物 考 査

- 一 人物考査ハ口問口答ヲ以テ行ヒ國民學校教育ノ本旨ニ則リ知徳一体ノ觀點ヨリ人物全体ヲ察知スルニ努ムベシ
- 二 題材ノ選擇ニ當リテハ兒童ノ日常生活ニ於テ經驗スル普遍の事項ニ求メ單ナル暗記的觀念の事項ニ陥ラザル様留意スベシ
- 三 問答ハ多角的發展的ニ誘導シ斷片的ナル一問一答ニ依リ直チニ評價スルコトナク口問口答全体ヲ通ジテ評價ス

四 口問口答ニ際シテハ一律ニ時間ヲ制限スルコトナク徳性ノ判定ヲ適正ナラシムルタメ必要トスル時間ヲ與フルト共ニ兒童ノ待合時間ヲ可及的少ナカラシムル様考慮スベシ

- 五 口問口答ヲ行フ職員ハ三名ヲ一團トスルヲ原則トナシ兒童ノ心身ノ狀況ヲ考慮シ言語態度ニ留意シ懇切ニ試問ヲナシ親シミ易キ環境ニ於テ實施スル様注意スベシ
- 六 口問口答ノ回数ハ三回以上トシ中一回ハ學校長又ハ學校長ニ於テ特ニ命ジタル職員ニテ志願兒童全員ニ通ジテ試問ニ當ルベシ
- 七 口問口答身體検査中其ノ他ニ於テ志願兒童ノ嫉及性行ヲ觀察シ人物考査ノ參考トナスベシ

第四 身 体 檢 査

- 一 身體検査ハ中等學校教育ニ堪ヘ得ルヤ否ヤヲ目標トシ身体ノ一部の缺陷ヲ以テ直チニ入學ヲ拒否スルガ如キ取扱ヲナサザル様留意スベシ
- 二 身體検査ハ國民學校長ノ報告ヲ参照シ疾病及異常發育

榮養運動能力ニ付施行シ特ニ疾病及異常ニ重キヲ置クベシ

- 三 疾病及異常ノ検査ノ結果左記ニ該當スル者ハ不合格トナスベシ
  - (一) 傳染ノ懼アル結核性其ノ他急治ノ見込ナキ傳染性疾患アル者
  - (二) 長期ニ亙リ休學シテ治療ヲ要スベキ疾患アル者
  - (三) 精神並ニ神經機能ニ故障アリテ修學ニ適セズト認メル者
  - (四) 重症心臟疾患アル者
  - (五) 癩ヲ患フ者
  - (六) 前各號ニ該當スルモノ以外ニシテ疾病又ハ異常アリテ修學ニ適セズト認ムル者
- 四 發育及榮養ノ検査ハ身長体重胸圍比体重比胸圍ニ付榮養状態ヲ斟酌シテ判定スベシ
- 五 運動能力ノ検査ハ學校體鍊科教授要目ノ初等科ニ該當スル教材中体操走跳投懸垂ニ付簡易ナルモノ數種ヲ選ビ之ヲ施行スベシ

國民學校ニ等科修了程度ヲ以テ入學資格トナス學級ニアリテハ國民學校高等科教材ヲ用フルモ差支ナシ

- 六 運動能力ノ検査ニ當リテハ検査項目多キニ過ギ兒童ノ負擔過重ニ陥ラザル様留意シ之ガ判定ハ單ニ記錄技術ニ依ルコトナク身体ノ耐久力巧緻性敏捷性等ニ付之ヲ觀察シ更ニ姿勢態度ニ付テモ考慮スベシ
  - 七 身體検査ノ結果ハ單ニ量的結果ニ偏スルコトナク之ヲ綜合的ニ考察判定スベシ
  - 八 検査當日ニ於ケル偶然的身體故障アリト認メタル者ニ付テハ之ガ判定上特別ノ考慮ヲナスベシ
  - 九 身體検査ノタメ學校醫以外臨時ニ醫師ヲ囑託セントスル時ハ學校長ニ於テ氏名、住所、職名、年齢、開業ノ有無等ヲ記載シ知事ニ内申スベシ但シ綜合考査ヲ施行スル學校ニアリテハコノ限りニ非ズ
- 第五 學 區 制
- 一 左ノ通各學校ノ學區ヲ設定ス
  - (一) 男子中等學校

學 校	學 校	學 區
鳥取縣立鳥取第一中學校 (假稱) 鳥取縣立鳥取第一工業學校	鳥取縣立第二中學校 (假稱) 鳥取縣立鳥取第二工業學校	鳥取市、八頭郡、岩美郡 氣高郡 (青谷以東)
鳥取縣立倉吉中學校 (假稱)	鳥取縣立倉吉工業學校 (假稱)	東伯郡、氣高郡 (青谷以西) 西伯郡 (下市以東)
鳥取縣立米子中學校	鳥取縣立境中學校 (假稱)	米子市、日野郡 西伯郡 (下市以西)
鳥取縣立米子工業學校	鳥取縣立米子農工學校 (農業科ヲ除ク)	
(二) 女子中等學校		
學 校	學 校	學 區
鳥取縣立鳥取高等女學校	鳥取市立高等女學校	鳥取市、岩美郡 氣高郡 (青谷以東)
鳥取縣立八頭高等女學校		八頭郡
鳥取縣立倉吉高等女學校		東伯郡、氣高郡 (青谷以西) 西伯郡 (下市以東)

地 區 別	地 區 別	地 區 別
鳥 取 地 區	米 子 地 區	
鳥取縣立鳥取第一中學校	鳥取縣立米子中學校	
鳥取縣立鳥取第二中學校	鳥取縣立境中學校	
<p>一 左ノ通綜合考査制ヲ施行ス</p> <p>第六 綜合考査制</p> <p>二 一學區内ニ同種ノ學校ニ校アル場合ハ近キ學校ヲ志望スルヲ原則トス</p> <p>三 左ノ場合ニ該當スルモノハ學區外ノ在所中等學校ヲ志望スルモ差支ナキモノトス但シコノ場合國民學校長ノ證明書ヲ提出スルヲ要ス</p> <p>(一) 學區内ニ自己ノ志望スル種別ノ中等學校ノナキ場合</p> <p>(二) 國民學校長ノ證明スル特殊事項アル場合</p>		
鳥取縣立米子高等女學校	米子市立淑徳高等女學校	米子市、西伯郡 (下市以西)
鳥取縣立根雨高等女學校		日野郡
<p>高等女學校部</p> <p>鳥取縣立鳥取高等女學校 鳥取縣立米子高等女學校</p> <p>鳥取市立高等女學校 米子市立淑徳高等女學校</p> <p>工業學部</p> <p>鳥取縣立鳥取第一工業學校 鳥取縣立米子工業學校 (假稱)</p> <p>鳥取縣立鳥取第二工業學校 鳥取縣立米子農工學校 (假稱)</p> <p>鳥取縣立米子農工學校 (農業科ヲ除ク)</p> <p>但シ工業學校部ニ付テハ國民學校初等科修了程度ヲ以テ入學資格トナス科ニ限ル</p> <p>二 綜合考査制ノ施行ニ當リ綜合考査委員會ヲ設ク委員會規程ハ別ニ定ム</p> <p>三 入學志願者ハ志望スル學校ノ順位ヲ定メ入學志願票(第三號表)ニ記入スベシ</p> <p>志望ガ一學校ニ限ル場合ハ第一志望ノミ記入スルコト但シ工業學校部ニアリテハ志望ノ科ニ付志望ノ順位ヲ記</p>		



考 查 番 號	第 學 年	第 學 年	學 年	事 項
			性 行 概 評	身 體 ノ 狀 況 及 其 ノ 所 見
			出 席 日 數	缺 席 日 數
			引 退 日 數	出 席 及 評 價
			志 望 及 其 所 見	家 庭 環 境

(第三號表)

入 學 志 願 票

考查番號

履 歷	志 願 者					氏 名 印	第 一 第 二 第 三	志 望 校 又 ハ 科 名
	居 所 (學校所在地)	入 學 後 所 在 地	現 住 地	本 籍 地	生 日 年 月			
昭和 年 月 日	縣府 市郡 村町	縣 郡市 村町 大字 丁目	縣 郡市 村町 大字 丁目	縣 郡市 村町 大字 丁目	昭和 年 月 日	(氏名ノ右傍ニ振假名ヲ附スベシ)		
高等科修了ノ見込 高等科修了 初等科修了ノ見込	縣府 市郡 村町	縣 郡市 村町 大字 丁目	縣 郡市 村町 大字 丁目	縣 郡市 村町 大字 丁目	昭和 年 月 日			

00810

(受 號)

保 護 者		印名氏	本人ト ノ續柄
籍本	縣		
所住現	縣 郡市		
職 業	町大字 村大字		
	丁目		
	番地 敷地		

注意 本票ハ折ルベカラズ

● 穴ヲ開ケル

鳥取縣告示第六十六號

鳥取縣中等學校入學者選抜綜合考查委員會規程左ノ通定ム

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

鳥取縣中等學校入學者選抜綜合考查委員會規程

第一條 本委員會ハ鳥取縣中等學校入學者選抜ト關シ綜合

考查ヲ施行スル地區ニ設置シ縣ノ指示ニ基キテ其ノ企畫並ニ運用ニ當ルモノトス

第二條 本會ニ中學校部、高等女學校部工業學校部ノ三部ヲ置ク

第三條 委員ハ關係中等學校長並ニ各學校職員一名宛トシ知事之ヲ委囑ス

第四條 本會ニ委員長、部長、副部長各一名ヲ置キ委員中ヨリ知事之ヲ委囑ス

00811

委員長ハ會ヲ統轄シ部長ハ部内ノ連絡調整ヲ當リ副部長ハ部長ヲ補佐ス

第五條 委員會ノ取扱フベキ事務左ノ如シ

(一) 國民學校長ノ報告書判定内規ノ作製

(二) 人物考查問題ノ作製實施方法ノ決定並ニ判定内規ノ作製

(三) 身体検査實施方法ノ立案並ニ判定法ノ決定

(四) 考查員、考查係ノ配置決定

(五) 入學考查ニ必要ナル書類ノ決定並ニ作製

(六) 其ノ他人學考查ノ實施ニ必要ナル事項

第六條 本會ニ於テ關係中等學校職員、學校醫醫師中ヨリ考查員ヲ決定委員長之ヲ委囑ス

第七條 考查員ハ本會ノ指示ニ基キ分擔事項ニ關シ直接考查事務ニ當リ且ツ一切ノ考查書類ノ整理ヲナスモノトス

第八條 考查員ノ分擔事務左ノ如シ

(一) 報告書ノ審査

(二) 人物考查

(三) 身体検査

第九條 本會ハ考查實施上必要ナル考查係ヲ委囑ス  
第十條 合格者並ニ採用校ノ決定ハ部別ニ部長ヲ主任トシ委員並ニ委員會ノ委囑セル考查員ヨリ成ル銓衡會議ニ於テ行フモノトス

鳥取縣告示第六十七號

昭和十八年度縣立各女學校、縣立工業學校第二本科、縣立智頭農林學校及縣立鳥取盲聾啞學校ノ卒業式期日左ノ通定ム

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

學 校 名	卒 業 式 期 日
鳥取縣立鳥取工業學校第二本科	三月三日
鳥取縣立米子工業學校第二本科	三月四日

鳥取縣立鳥取高等女學校	三月十四日
鳥取縣立米子高等女學校	三月十五日
鳥取縣立倉吉高等女學校	三月十六日
鳥取縣立八頭高等女學校	三月十八日
鳥取縣立根雨高等女學校	三月十四日
鳥取縣立鳥取盲聾啞學校	三月十五日
鳥取縣立智頭農林學校(女子部)	三月十三日

◆鳥取縣告示第六十八號

管下各學校ニ於テ昭和十九年四月入學セシムベキ生徒ヲ募  
集ス其ノ要項左ノ如シ

詳細ハ夫々其ノ校ニツキ承合スベシ

昭和十九年二月十八日

鳥取縣知事 武 島 一 義

學 校 名	募集人員	入學資格	願書受付期限	願書受付場所	選拔實施期日	選拔實施場所
鳥取縣立鳥取第一中學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 鳥取第一中學校
鳥取縣立鳥取第二中學校	一五〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 鳥取第一中學校

鳥取縣立米子中學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立米子中學校
鳥取縣立境中學校	五〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立米子中學校
鳥取縣立倉吉中學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	本校	自三月二十三日 至三月二十七日	本校
鳥取縣立鳥取高等女學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 鳥取高等女學校
鳥取市立高等女學校	二五〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 鳥取高等女學校
鳥取縣立米子高等女學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 米子高等女學校
米子市立淑徳高等女學校	一五〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	同上兩校	自三月二十三日 至三月二十七日	鳥取縣立 米子高等女學校
鳥取縣立鳥取高等女學校	一〇〇人	高女卒一ヶ年	自三月十四日至三月十五日	本校	三月二十九日	本校
鳥取市立高等女學校	五〇人	高女卒一ヶ年	自三月十四日至三月十五日	本校	三月二十九日	本校
鳥取縣立米子高等女學校	一〇〇人	高女卒一ヶ年	自三月十四日至三月十五日	本校	三月二十九日	本校
鳥取縣立倉吉高等女學校	二〇〇人	初修四ヶ年	自三月十五日至三月十五日	本校	自三月二十三日 至三月二十七日	本校

鳥取縣立倉吉高等女學校 專攻科	鳥取縣立根雨高等女學校	同 專攻科	鳥取縣立八頭高等女學校	同 專攻科	鳥取縣立倉吉農學校	鳥取縣立日野農林學校	鳥取縣立智頭農林學校
五〇人	一〇〇人	四〇人	一〇〇人	四〇人	農科 一〇〇人 農科 一〇〇人 農科 一〇〇人	農科 一〇〇人 農科 一〇〇人 農科 一〇〇人	農科 一〇〇人 農科 一〇〇人 農科 一〇〇人
高女卒 一ヶ年	初修 四ヶ年	高女卒 一ヶ年	初修 四ヶ年	高女卒 一ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年
自三月十四日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十一日	自三月十一日	自三月十一日
本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校
三月二十九日	自三月二十三日	三月二十九日	自三月二十三日	三月二十九日	自三月十八日	自三月十八日	自三月十九日
本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校

鳥取縣立倉吉農學校 (假稱) 鳥取第一工業學校		鳥取縣立根雨農林學校 (假稱) 鳥取第一工業學校		鳥取縣立八頭農林學校 (假稱) 鳥取第一工業學校		鳥取縣立倉吉農學校 (假稱) 鳥取第一工業學校		鳥取縣立日野農林學校 (假稱) 鳥取第一工業學校		鳥取縣立智頭農林學校 (假稱) 鳥取第一工業學校	
農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人	農科 五〇人
高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年	高修 三ヶ年
自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日	自三月十五日
本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校
自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日	自三月二十三日
本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校	本校

